

1. 件 名 : 中部電力株式会社による浜岡原子力発電所 1号原子炉施設及び2号原子炉施設において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請に関するヒアリング

2. 日 時 : 令和6年1月18日(木) 10時00分~12時05分

3. 場 所 : 原子力規制庁 10階会議室 (一部、TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、真田主任安全審査官、秦安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

澁谷主任技術研究調査官、柚木主任技術研究調査官、吉居副主任技術研究調査官、仲宗根技術研究調査官、川崎技術参与

中部電力株式会社

廃棄物管理課 副長 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っております。

6. 配付資料

資料1 指摘事項に対する回答整理表

資料2 表面汚染密度測定について

資料3 放射能換算係数の設定方法について(補足説明資料)

資料4 放射能濃度確認対象物の汚染状況の包括的な記載について

参考

- ・ 中部電力(株)から浜岡原子力発電所1号原子炉施設及び2号原子炉施設において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価方法

の認可申請書を受理（令和5年8月31日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00012.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁オオシマでございます。そうしましたら浜岡原子力発電所クリアランス申請に係るヒアリングを始めていきたいと思ひます。
0:00:10	そして今日資料を用意していただひいて、まず開票資料赤いご指摘の方からちよつと進めていきたいと思ひますので、70 からですね。はい。151 名の方お願ひしたいと思ひます。
0:00:23	はい。中部電力の川井です。それでは資料に基づき説明させていただきます。まず審査会合方面とのナンバー10 番の表面汚染密度の測定に関するところの、説明させていただきます。
0:00:37	少しコメントとですね今回どのような回答書をお持ちしたかというところを、まず冒頭、説明させていただきます。
0:00:45	当社はですね前回の認可申請でもですね同様に表面汚染密度 0.8 ベクレルパイをセンチ未満であることを確認できる、実際の表面汚染密度測定手順や条件、
0:00:59	またそれが確認できることということで制限試験の方をお示してですね、やってございましたが、不確かさのこひう 9 ということが明確になりまして、そことの適合ということを考えまして、
0:01:13	再度ですね、検討し直しました。結果としましては、現場の表面汚染密度測定の手順、そういったところは、現場のより大きく関わりますので、0.8 未満を無理やりある種不確かさを考慮して 0.8 をおさめるというよりかはですね、実際の今の、
0:01:32	現場の手順をベースにですね、その表面精密の検出限界値に不確かさを考慮したら、結果的には、最低でも 1.2 程度でした。従って、1.3 未満という値になることは確認できましたので、
0:01:49	こちらも、当社の評価モデルで必要、非常に重要な放射能換算係数のインプットとなる表面汚染密度の大については 1.3 を入れると。
0:01:59	ということとしましたので、そこの説明を今回させていただきたいと思ひます。細かい説明は間瀬からお願ひします。
0:02:08	私からありましたけどもこちらの資料の方に基づいて紹介させていただきます。当然前からの変更点に関しましては、赤字でいつもと同じように記載しております。
0:02:19	少しですね赤字の部分を中心に説明させていただきます。先ほどありましたように当初の前回、民間申請所同様にですね、当初はですね、前回傾斜申請書同様に、表面汚染三澤 0.8 ベクレルパー一平方センチ未満であることを確認可能であるとして、
0:02:36	補助の判断形成における協議を精密設定値、0.8Bqお持ちをちよつとしておりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:42	ただですね、新海認可申請において審査基準においてですね、不確かさに関する要求、免許明確なことを考慮いたしまして、再度検討した結果、
0:02:52	不確かさそうでした。表面汚染密度は 1.300%未満であることから、放射線放射能濃度、安西県政における表面汚染密度設定上、1.3 を用いることと、変更いたしました。
0:03:06	実際ちょっと下の方ですね、この後ですけど不確かさを考慮しない場合にはですね確認できる。
0:03:13	そして別所野瀬光田で手始めくれるであり、
0:03:16	00 以上、4 月 1 日、実証試験によってその妥当性について確認しております。
0:03:21	不確かさを協議した場合に、確認できる表面汚染物もですね、今度 1.30 未満であることを確認いたしましたので、補佐の神田係数における
0:03:32	表現を整備させていただいて 3 といたします最初に関してですけども、こちらのページの一番下の手順となります。
0:03:40	既設一番方からですけども、大きく変わったところはないんですけどちょっと表現等をお願いしたところが、形で記載されております。コメントにありました、ちょっと最初にありますけど、一応飛びます表面最初面積約 100 センチメートルとするというような形で少し表現を改めさせていただきました。
0:03:57	それから、スクリーニング、1 ページの下の方ですね、んところにございますちょっとこちら赤字でありますけども、ちょっと申請書のですね、記載の方に合わせておりました、
0:04:07	クラシック申請書サーベイメーター、こちらの方には 30 メーター型と、露木型とありますのでそちらに新設に合わせております。これ合わせてですけども、ちょっとこの後出てきます。
0:04:20	5 ページの表の方ですね、町の一瀬もう少しですね、ここ先ほどの前回のコメントを受けたところですね、交差点測定装置ということでですね少し上の方赤字で記載しておりますけど。
0:04:32	こちらも合わせてですね、変更している状況でございます。
0:04:37	それから次、2 ページ後参ります。測定方法を含む詳細サービス等のですね、変更点はございません。関節製法に関しましてはですね。
0:04:48	今までスクリーニングをやった上で妥協点をやっておりましたけども、新保角谷牛尾地域ですね、115 センチメートルほど引き取って、
0:04:58	0.1 の太い効率性循環でサーベイいたします。
0:05:02	これもう、
0:05:04	最初評価の値に使うこととしており、変更しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:08	それで、2 番の方に参りまして具体的な測定条件凍結限界値のお話になって参ります。
0:05:15	ですね、すべて赤い字のところになるんですけども、8 未満であることを確認した時にですね、判定値に対して、計数率は標準偏差 1.645 倍、95%ですねはい。
0:05:28	変えた場合の件数率に相当する、表面汚染率を算出いたしまして、1.30%159 万であることを確認しております。
0:05:38	これはですね循環下段シンチこれまでですねスクリーニング詳細サーベ、これ損に明確にしております。それから据え置き型に関しましても、こちらですね。
0:05:49	PTは機構内応じて、満足する理事が、ちょっと変動するものになります。機構率が例えば悪ければビジーである程度低くないと、0.8 満足しませんので、
0:06:04	別紙 1 で使ってください。逆に記者の高いところであれば、鬼頭三橋を昌子いただければという国、こういった措置になります。したがいまして、すべての待機ですね、稼働する範囲ですね、ビーチ振ったり、
0:06:19	大きいこいつ確認いたしまして、その結果ですね、倒産結果からですね、検出限界計数率を発見した、その計数率にですね、2.645 倍シマ 0.65 倍をですね加えた計数率、
0:06:34	を加えた場合ですけども、その際の表面汚染密度、最大 2.2Bqということで算出いたしました。従いまして、言って 1.3 平米パー平方センチメートル未満であることを確認いたしました。
0:06:47	特徴 3 に関してはですね、この後、表と言ってきますと、ご参照いただければと思います。以上からですね、GM管ベータ新規相関性を検査を用いたですね表面汚染密度の測定手順及び測定条件でですね。
0:07:00	不確かさを考慮した成長行政部長あたりは、1.30 未満であることを確認いたしております。ありがとうございます。
0:07:09	別の 3 番目ですけど実証事業に関しては前回から変更点はございません。実証試験によって、一応前回の認可申請書でですね、確認しております。
0:07:19	それから、まとめの方になりますけども、今回ですねはい。非常に多いということで、不確かさを考慮しない陽性率は 0.8 ですと、これ前回建設申請書東条ですけども、今回ですね、審査基準において、不確かさに関する要求事項が明確になった。
0:07:35	事を考慮して、不確かさを考慮した大園管財ケースにおける影響精密の設定値を、1.3 を用いることといたしました。
0:07:45	に関してませんっていうご意見等を示していただきましてですね、おっしゃったと記載を残しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:52	あとですけど表の方ですね、こちらの方 5 ページ、少し、倒産数、実際にですね数式に、6 ページ以降ですね、通信が向上するんですけど。
0:08:03	こちらにですね、入れる数字がですね少し落ちてきたということでですね追記しております。入社等面積とかですね経営主席の操作方向の長さ、こちらですね、追記しております。
0:08:16	これによってですね、すべて数式からですね、求まると考えていただきます。
0:08:23	具体的な組織に関しましては 6 ページ以降ですね、基準関係た新規、それから 7 ページから正規方の話をちょっと記載させていただいております。
0:08:33	9 ページの方へ、算出結果、すべて賛成と決定させていただいております。
0:08:40	スイングA棟、詳細下げ、それから河川測定法、それから整備型、すべてですね 2.24 とかそういった値未満ということを確認しております。従いましてですね今回、
0:08:52	不確かさを考慮して、300%平行線姿を使っていきたいと考えております。
0:08:58	ページ以降はですね、ちょっと前回から訂正しております。前回認可申請書、実証試験のですね、添付している状況でございます。
0:09:08	はい、江藤山路先生完成ですね回答書変更等については以上となります。
0:09:19	規制庁草間です。一応ここまでにして、規制庁の方からコメント等ありましたらお願いいたします。
0:09:31	もし教えていただきたいこともあって、
0:09:35	お願いしたいと思います。
0:09:46	1 ページ目の第 2 段落で以下の測定手順やったところから始まる場所、不確かさを考慮しない場合に確認できる表面汚染密度が 0.8 ベクレルパーサカイセンチ未満でありというのは、
0:10:04	ちょっと日本語がよくわからなかったんですけど。
0:10:08	これ調査、
0:10:10	そして、その中、
0:10:12	その範囲内で 0.8 ベクレルパーセンチ以下だったと、そういうことですよ。
0:10:19	これ、衛藤菅野、神菅認可申請書においては、不確かさを考慮しないように予定、内々8を確認しておりましたので、
0:10:30	そこにあります。はい。そうですね。調査してそれを超えなかったよと言っている文章だと思ったんですけど、そこはちょっと読めなかったんで、不確かさを考慮しない場合に確認できる表面精密とかっていう言い方は、
0:10:44	ちょっとピンとこなかったんです。で、これでいっつんだったらこれでもいいですけど、少し、
0:10:52	日本語的にちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:54	見ていただければと思いました。同じようなことが、1、1の、最初の段落の赤字で直していただいたところ、表明要請密度一様とみなす最初面積は100平方センチメートルとするって、
0:11:09	これでいいよ。
0:11:11	前回とかその前にお話した時に100平方センチメートルより小さい汚染は100センチメートルで平均するんですよってそんな話だと思うんですけど。
0:11:20	全くちょっとそう読めなかったの、
0:11:27	これより小さいと、必要じゃなくなるとか言い方に見えますよね。この文章だとか、ちょっとそこ、そんな、
0:11:36	あんまり関係ないかもしれないですけど。はい。我々の表現が少し良くなかったと思います。はい。
0:11:45	せっかく一生懸命作っていただいたので、一番最後の行、放射能。
0:11:50	読むとGM管式サーベイメーター以下何とかという新しくシンチレーションなんだなというふうに言って、黒文字のところ放射能確認対象物の前面に対して放射線測定装置にて操作させて、さっき一生懸命、
0:12:05	型式言ったのにもう1回出てくんで変だなと。
0:12:09	文章として、
0:12:11	それはちょっと軽く、見直せるようだったら見直してください。で、次に内容についてなんですけども、2ページ目の真ん中の赤字なんですけど、9平方センチメートルをふき取って云々ってのは前回書いてあったん。
0:12:28	思うんですけどそれはもうすっかりない、やらないっていうかやってないというイメージでいいわけですね。それと後もう汚染しちゃったらもうそれは除染するんで、その記録を取ったりも、んな面もあるかもしれないけど正式記録としては、
0:12:43	助成して、もう1回測定したのが残るという理解でよろしいですね。はい、ありがとうございます。それと、次なんですけど、計数率の標準偏差の1.645倍を加えたと言って、
0:12:59	最近ずっと論法でお話しいただいたんですけど。
0:13:04	測定の不確かさなんですよね。終盤議論する時。
0:13:09	つまり計数統計だけじゃないんですよ。
0:13:12	考慮しなくちゃいけないのは、
0:13:15	もちろん消すときよく聞き方を聞くんで、それが
0:13:20	何だ、主要因であるのは確かなんですけど。
0:13:24	あとは例えば係数のドリフトとか測定器の粒度とかいろんなのがあるはずで、大抵ちっちゃくて、唯一聞くのは、1000ゲット5000トン権益の距離による、
0:13:37	政治との寄港率の違い。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:42	これが不確かさ的に効くはずなんですよ。
0:13:45	なので、それはちょっと考慮していただかないといけないかなとすると計数統計だけですという、絶対コメントがあって、世の中からつくと思います。
0:13:56	二つ測定の不確かさ言ってるので、計数統計だけとはちょっと違います。
0:14:01	ただ、それじゃ、効率具体的な話になってき効率云々のときに、例えば語尾を超えないようにしてますとか、それから3センチを超えないようにしてます。言い方で、具現場が管理されているならば、少なくとも地方ではいかないと。
0:14:18	そういうことなので、それは不確かさの考慮から外しても、安全な評価であるという、っていうのはどっかに書いておかないと、計数統計だけつつたらありきより大抵寄与率聞くてみんな知ってますから。
0:14:31	評価計算のはい。わかりました。ではについて今言われた通り、安全側になるようになってますのでその辺は検討していただいて検討した結果を、どっかで所よろしいかと思います。
0:14:46	そうしないと過小評価になっちゃいますんで。はい。お願いいたします。それから、
0:14:51	ですね、本部は終わって、
0:14:57	こっちの式ももう、
0:15:00	なんですけど。
0:15:05	ええ。
0:15:08	兵庫に。
0:15:11	そういう意味で、
0:15:13	GM管と増えた新地があって増えたセンチの赤字で書いた計数率の標準偏差58.7って出てますよね。
0:15:27	えっとね、表に、歳出結果直接測定方の右の欄。
0:15:33	これってどうやってないと。
0:15:35	生活してるんだなとデータ数値を、調査DM管理部の25っていうのは、面談したらあったんですけど、データセンチの58円なんですよ。
0:15:45	これも同様に当然場と同様の組織で、思想という、例えば今、その計算過程であります。
0:15:55	こっちは出しますか。
0:16:45	グラウンドの変動文系、ここも係数の変動だけでしょうけど、バックグラウンドの計数の変動って幾らぐらいになってます。
0:17:10	鵜沢の
0:17:19	金額として、
0:17:21	その時に、
0:17:26	知識形成行くと、0.373。はい。小黒諏訪。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:32	ブルーをつなぐもので、足し算した値ですね。なのでPDを出し、
0:17:39	ビーチあれで、グロスの方で合計 8 件BG測定いたしたところで、1 点。
0:17:46	30 人から、
0:17:47	この値が出てます。検出限界係数って 148 だから、500 人 648 ですよね。
0:17:55	CP。
0:17:57	強く、すいません。
0:18:00	今、県支店 1、
0:18:06	東京双日は 650 人。
0:18:09	500 円、学校、150%に。
0:18:15	月 151 株購入。
0:18:19	修正について 150、スクリーン法律 150 万と設定します。150%に公表体制 650 万と 650 回との、頭から前回これが行くと、
0:18:35	1344
0:18:37	CSSは、
0:18:47	648 分って 18 ページでしょう。648 万 650 円 - 150 で、ちょっと大体 17 ページじゃないですか。ずっと 83 ですなはい。この 1 定数って 10 秒ですよ。
0:19:02	転送定数。
0:19:07	定数 3 列目。
0:19:10	ここ 3 秒なんですかね 30 円するわけですよはい。
0:19:16	いや、社長坂部。
0:19:20	清です。すいません。ごめんなさい。
0:19:24	笑声答弁を見ますと、
0:19:27	詳細操業率係数が、18 秒です。首藤黒須の揺らぎは幾らになりました。数、重吉古瀬。
0:19:41	0.73 号調整理事はい。
0:19:46	それで、
0:19:49	パンフレットっていうやつにバスに出したやつが、末永さん 58.7 になります。
0:19:59	スプレッド個人テーマ、
0:20:02	PMも違う。
0:20:22	これが、
0:20:29	バック自体の、CIGMAそれから、建設者に 5 を与えておりますが、これ、それぞれ元田系統、
0:20:40	事業指定ということっちはい。
0:20:44	藤堀田様。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:46	後、後瀬下氏がですね。はい。これが 0.978 という形で出てきて、cpmに換算した時に、50 万になります。さっきバックがあったり、
0:20:58	電子レセプト 0.37 ぐらい。
0:21:01	バックを多少早い 0.30001。
0:21:07	バックデータ期間。
0:21:09	フープバック自体はバック自体 0.645 地区ですね、紙ベース。
0:21:16	WACで。
0:21:19	国連の 500 会議との、
0:21:22	CIGMA。
0:21:25	カウントって 8 ページからですよ。どっかから 30 分ですよ。
0:21:33	30、
0:21:36	なので、
0:21:39	30 秒。
0:21:45	そうですねはい。米 30。
0:22:08	中、すいません数値の方で少し意義あるということでしたので、計算数式とですね、パラメータの数字を少しずつ対応させてですね、一度 5 台。
0:22:21	ここの回答書の後ろの参考資料等に密度を出させていただいて、健全で資料に残すまでのことないと思うんですけど、ちょっと合わなかったもんですから、お願いします。
0:22:33	ついでに言ってしまうとそれが解決させ、その次の間接測定法で、
0:22:41	とですね。
0:22:44	操作による支持率の、
0:22:48	変化が、
0:22:50	考慮されてるじゃないですか。
0:22:51	スクリーニングのところ、間接即座に直接測定のスクリーニングのところ、これってまだ、5 センチの直径 5 センチの丸投げ。
0:23:05	だから、真ん中 5 センチだけど、次の方はちょっとしか見ないよねとかいう、その分、多分測定にかかっている実効的な時間短くなる。
0:23:15	はい。ていうのは考慮すべきじゃないのと、前々回ぐらいだと思うんですけど、今この式はまだイメージで言うと 5 センチの資格みたいなイメージで、
0:23:25	全部 5 センチ前、その前幅 5 センチの、測定ができているというようなイメージで、
0:23:35	操作による支持率っていうのを見直されている。
0:23:39	ちょっとそこも確認いただけますか。
0:23:44	うちの十河にありますように 100 平方センチメートルで、一応とみなしておりますので、5 センチの 15 センチですので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:56	それ、15センチの話と105センチメートルぐらいは、
0:24:02	全部違いますので、そう。
0:24:05	認識自体は、
0:24:06	そうしますと
0:24:09	それ、プラス方向の、その5センチで対応できるものと考えて、させます。ただ、待ったからすぐではないと思うんですよね。
0:24:20	形式もあるんだから。はい。
0:24:22	鉱山の顧客へ説明というのを通過していると。はい。そうすると、見識の直径ぐらいのところで見るところは、ずっと見えるんですいません。端の方は、
0:24:34	一瞬しか住めないから、一応ですね判別、会計方向ずらしていきます。そうすると、一番悪いところが中心から30度データを一応痛感するやつが、
0:24:46	2回ウエノ財務も、振り返り考えたときに、以上である状況にあります。その部分に関して、一応データとして算出したところ、
0:24:57	不確かさ分の検出限界土として、今、0.85という値を出しておりますんで、そこを配慮したところ、
0:25:10	下の訓練移転性を満足できるっていう、評価をいたしております。対応を出してじゃなくて、ないように上とかいう言い方になってるわけですねそこで、はい。はい。
0:25:24	1人。はい、わかりました。計算じゃなくて計算プラス、安全側評価というのを加味したタイプに入っていると、そういう理解でよろしいですね。そこは入ってないか。
0:25:36	違うのはちょっと
0:25:39	そう。
0:25:41	5センチの値が入ってます。
0:25:45	職長教育に入ってます。そうですね。なのでちょっとそこを、今の今のロジックでお話しされるんだったら多分オツケーなので実態がそんな実態とかこの計算の資料が、
0:25:56	今お話しいただいた内容と矛盾しないような書き方に、数字もちょっと変わりますよね多分そうですね。悪いところってなるとそうですね、ちょっと今のゆっくりとかって。
0:26:07	新居さんとか電話8.1か0.8230.50.85ぐらいですね、計算した、別途、
0:26:17	池谷監事基準っていうか、
0:26:21	その辺りの景気っていうか、計算の流れを認めていただければと思います。はい。で、あとは据え置き型なんですけど、この既婚率が、
0:26:33	バックのあたりで変わるのって何。なぜなんですかね。昨日ですね、日比郡通がそのまま定検によってこう決まってくると、掃気郡通によって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:45	下流が悪くてもバックが低ければ、フラジリティ元は測りますので、作業のようにします。要するに、キックバックのあたりから、
0:26:55	検出限界値が 0.8 であれば、
0:26:59	とか判定できるということで、運用してるのになりますので、
0:27:04	ちょっと待ってね。
0:27:07	装置の機構率ってバックで変わるものじゃないですよ。遷緩線相談支援研究員定配確認して、率をまず出しますと、その機器効率を理屈上として与えてあげて、
0:27:20	そのあとバックを、その当時下がってあげたときに、ここの例えば高いと、0.8 はすいません、今日は運用できませんとかといったところですけどそうだったりとかします。
0:27:30	河内久世、或いは丸井座る方詰まったときも、マフィア意識を持ってあげて仮に測定してあげれば、僕は非常に行けば、
0:27:40	0.8 をはかることは可能ですので、おっしゃるような、
0:27:44	運用となります。
0:27:48	いや、団地ちょっとにわかには納得できないんですけども、要は機器効率といって、普段世の中の的に使われてる機構率ではなくて、
0:28:01	バックでバックが変動するのを前提として、検出限界計数率が目標とする値になるように、計数率は幾つでやりましょうと。
0:28:12	いう値。
0:28:13	勤務評定の辺りなってるわけですか。そうですね。よく明星というか、戸谷橋田線上げて、
0:28:21	わかります。はい。はい。その方を使って、その辺り等はどのあたりから月限界値。
0:28:29	終わります。そうですね。その辺りは、0.8 キロ平方先生と以下であれば、
0:28:35	関係できますので、
0:28:39	取り組みをします。郡津田だから。
0:28:43	バックで変わる辺りじゃないんじゃないのかわかりません。はい。ここで変わってない。
0:28:48	これは例えばこれですね、ちょっとバックが、例えば 30 カウントの時に、機構率が 14.6%あれば、
0:28:57	15.9%以上あれば、これ動きますからの関係でいきますという形になります。
0:29:05	邪気効率はバックで決まる求められる気候率の最小値なわけ。そこに書いてあるんですねそういうふうに書いていただかないと。
0:29:16	わかりました。だから下の辺りが全部 1.24 だろうね。そうですね。さあ、
0:29:23	はい、庄田です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:26	はい。
0:29:31	はい、ありがとうございました。大筋のところ考え方は、
0:29:36	説明いただいたので、
0:29:39	それと私レベルでは、
0:29:43	問題。
0:29:44	うまくまとめていかれるんじゃないかと思います。数値の方ちょっと気になったところ ありましたので、そこは不明で、あと
0:29:53	期間の計数のところは、
0:29:57	書いてください。
0:30:00	と思います。
0:30:01	それで、ちょっと覚えなんすけど、あと、
0:30:04	次すぐ結局使えないって言うふうなことを、表の方に使ってみましたよね。
0:30:12	事実使わないとなると測定法について詳細に書かなくちゃいけないってことないで すか。
0:30:18	今 1404 に従ってるっていう前提があるから、あんまりガチガチ言わないで常識的 なことをやられてんだっていうふうに思ってたんですけど、授業しないってなっちゃうと、
0:30:31	かなり面倒くさいことを書かなくちゃいけなくなっちゃうようにも思うんですけど、そ こは大丈夫ですかね。
0:30:40	今この回答で書いてあるような内容、レベル以上のものを定めてとかそういう、そ ういうようなやじ数要請を読んでいただければなと思うんですけど、こうやって効率 校正しようとか、何かしろとか、あんまり話すだとか、
0:30:56	そういう普通のことは書いてあるじゃないですか。それは入ってそのまま次お願い します。だから、その準備をしないっていうのは、結構、どうかなと。
0:31:08	おっってしまうとかありますが、300 人がちょっとやはり、非常に混乱とか、授業準備 ちょっと困難なところがございましたので、
0:31:16	ちょっと準拠しないと表現の最初もらってあるんですけども、もう全部が全部参考 にしているの、ちょっとそこですかね、ちょっとそこを守ってるのと、あります附 属書EとかFとかどうしようもないのがあって、
0:31:31	そこは難しいと思うんですけど、その基本的なところもとらえてるはずなんで、そう いうそれはもう全部放棄はしない方が良いのように思いました。
0:31:40	ちょっとここは表現、記載のほう、お願いいたします。
0:31:47	私から以上です。
0:31:54	規制庁参事今の話ですけど、基本的に

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:58	全部が押してもらいたいというので、ちょっと途中なんだけどそうなの、何を直すの、
0:32:10	不確かさの書きっぷりのところとかあれも
0:32:13	不確かさ、リーズナブルにあるんだったらその不確かさを考慮を、
0:32:21	しない。
0:32:24	0.8 っていうのが最後まで読んだだけちょっと括弧して説明するとか、いうのとか、
0:32:34	1.645 σ の計数率のところもリーズナブルにあるとか、括弧してなんか脚注入れて、ちょっと補足するとか、
0:32:44	いう対応できると思うんだけど、今、取ったら申し上げたのは、
0:32:50	技術的に詰めておいた方がいいところだからちゃんと 1 個 1 個、
0:32:54	直しといてもらいたいんだけど、ちゃんと認識やってるかどうかをちょっと確認しときたい等と 1 個 1 個。
0:33:02	ていうので、ちょっと最初からお願いします。何を直すのか。
0:33:07	大体こんな感じ直そうと思ってるっていうとこだけ後で社内で持ち帰ってもらいたいんだけど、大体その抜け漏れないかだけ確認しておきたいんですよね。そうすると穂別ページ目の、
0:33:21	永井のところですねはい、一井 1 発ですね、ちょっとこの、鳥飼でございます。この大江酒匂の不確かさを考慮したって言われたんですけどちょっとこの方は、
0:33:31	評価条件の方は、目指していきたいと思っております。二つは考慮しないことに引っかかるんじゃないかと、確認できる表面汚染って言う方に、どっちかっていうとそうそう。
0:33:42	結局、この
0:33:44	不確かさを考慮しない場合に確認できる 0.8 っていうのではなくてこの 0.8 の意図するところですよ。その書くなんていうんすかね。
0:33:54	最後の方に書いてる作業をや、
0:33:57	ただし 0.8 であるっていうことをちゃんも入れるっていうことだなと思ったんですけど。
0:34:05	多分その 1.0. 8 と最終的に出た 1.3 との関係で、不確かさ考慮したのか考慮してないのかっていう、この角田はわかりやすいんだけど。
0:34:17	この 0.8 のやつっていうのはあれですよ
0:34:20	何か判定したウエノ 0.8 なんですよ。いや、これ全部あってですよ。大きいのが、何だろう。齋藤菊田も高良 1.8 だったと。
0:34:33	中国なんですここで記載したイトウなんですけど、前回の認可申請書では 0.8 でくれる。今を確認していると。その条件は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:45	基準を変えてませんので、基本的には 0.82 万ケース委員会チーム、一部は判定値自主的な判定値もあるんですけども、件数限界値相当で 0.8 未満は確認できてるんですが、
0:34:58	やはりそこに不確かさ、計数率だけではないかもしれませんが、私はそこにすると有井丹治美馬は、確認できないということで 1.3 なんですが、要はその純粋に今までの運用通りやった時も、
0:35:11	供用精密検出限界値はメーター基盤という表現をしたかったわけです。で、ただ、今回は、計数率の不確かさを考慮すると、0.8 には収まりませんので、
0:35:25	1.3、未満になることを確認する前提が参事なりと、
0:35:29	やはり前回との関わりをしっかりと書きたいので、どうしてもちょっと 0.8 という記載が出るんですけども、これは
0:35:37	純粋に検出限界の情報も求めたあるやつは、一部自主的なハンチですけども、そういったところを表現したい。それを不確か考慮しない場合の表面汚染密度っていうような、
0:35:50	表現をしてしまってるんですが、イトウ下側、純粋に求めた数値から求めた件数限界値。
0:35:58	外に始まるという表現をしていただくと、今はすごいわかりやすかったですよ。これ多分ね、確認できるって言葉で引っかかっちゃって。
0:36:10	そういうことですが、純粋にその作業としてその、
0:36:17	0.8、ちょっと混乱する可能性は 0.8 か、確認できるって言っちゃいますけど。
0:36:23	0.8 が確認できる。
0:36:26	ことを、実際に確認した数字として 0.8。その、
0:36:34	このペーパーとしてその 1.3 と 0.8 の違いを表現するにはその付加し方を考慮したのかしてないのかというのを書かないとわかりづらいから書いてあってそれは理解するんだけどその、
0:36:46	二つ。
0:36:48	ただその不確かさを考慮しない場合に確認できる。
0:36:52	近江。
0:36:53	2 プラスアルファでちょっとわかりやすい。ちょっと今説明してもらったその 0.8。
0:36:58	どういう数字なの。
0:37:00	ていうのを、日本語として出せばいいんじゃないかっていう気がしますが、他で使われてる言葉がそこに来るとはいえ、いいかと思えます確認できるっていうのは、末岡相場の中で使ってこないけど、
0:37:13	本当はだから建築限界超えとかそういう言い方ですよ。
0:37:19	ていうのが 1 番目の話です。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:23	そこは修正してください。はい。
0:37:28	1 ページ目一番のところ表現成立を一応決めました。ただ 100 円、1100 円を先生と井出の平均とするというような形で少し、そういったものを追記したいと思います。
0:37:40	それから 1 ページの下がですねこの部分で、やはりちょっと改正した経緯になったんですが少し、一番最後ですねこれがちょっと表現をさせていただきます。これも、
0:37:50	お願いしたいと思います。一番下の欄、何の関係だけ、サーベイメーターとか一時にてって書いていて、また、放射線測定装置リテッて入っちゃったからです。
0:38:12	ですんでその
0:38:15	文書的には最初にチーム乾式再メーターといいますか測定器の話に記載して少し長いですが、それを用いて、2 点ってのは用いてという意味合いでして、そこそこのあとの、
0:38:29	前面に対して放射線測定装置にてというのが、ある種は重複してございますので、後者の口銭測定措置に手の方は削除する形で、
0:38:42	三枝氏は少し操作というところと、汚染測定装置と離れてしまうので、結構また変えたところはあるんですけども、
0:38:53	実質内容をかぶってしまってますので、削除する方向で、
0:38:58	まだ未定というかそれを用いてというような形で、少しわかりやすくしたいと。はい。
0:39:06	その結果、不確かさの方のお話で、一つ一つ環境です。
0:39:17	結局効率お話ですねはい。菊池長官作田さんに関しては、はい。こちらを聞きたいと思います。
0:39:25	一応安全側には、
0:39:27	現地形を反してアルミをしておりますので、
0:39:31	最後、個人的に使っておりますので、そちらの記載を質疑をいたします。
0:39:42	すいません。実際にはちょっと何ページ目、どこら辺について、
0:39:56	郡若松様、奥兵頭を行っておりますし、2 発目の二つぽつぽつの最後感じですかね。なるほど。そこに、が一番最初なんです。だけどそのあとだけモデルでここで何かしっかり書いていいか同様の集まりに、
0:40:13	していただかない以上、一番リーズン以上より、1.3Bqキュービック未満である。次でぽつして、
0:40:25	なおとか、上記の〇〇については、どっかにしますか。ありがとうございます。
0:40:32	そこそだけ直して、イントロで説明したかなといいでしょうってということにしときますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:49	いいですかね。今、もうちょっと違う修正の仕方がいいですか。
0:40:53	はい。正面距離に関わる場所は、表 1 の整理の概念のほうに記載してございまして。
0:41:03	その表の表面との距離というのは観光の常勤で、公立の線源をとってると、いうことですので、実際の運用的には、この以下となるような測定を行う。
0:41:16	というところで、実質的に使っている法律が、現場の距離が離れることを想定した中で一番、最大のところが一番離れたところでの効率を使っていると。
0:41:28	実際の理由では、これを超えないような測定を行っているということになりますので、ちょっと分割、直接的なところで、
0:41:39	先ほどの 2 ページ目の方が、
0:41:41	よろしければ、ページの方で、最初に記載させていただきつつある表の方にも書いた方がいいのかなとは思いましたので、
0:41:51	ここの気づきの表現との協議というところが、
0:41:55	少しこことリンクさせた方が、
0:42:03	質疑、今ご指摘あったのはこの計数率の不確かさだけではなく、またこの一番がやはりその対象物と建設の教員、基本的に甲状腺の、
0:42:14	環境に関わる場所が一番法律にかかりますので、その説明として、今のお話は実際の方は、運用でも守られてるかっていう話と、
0:42:25	そもそも高効率で取ってるのかってところが、二つないとなかなか説明が、ところですので、ここで書き切ることもできるんですが、この表 1の方が少し長くなってしまいますのは、
0:42:41	欲しいんじゃないかなあと。はい。はい。
0:42:44	そこちょっと確認してもらえます。
0:42:49	そうしコメント一番最初のコメントと態度としては、係数と桁じゃなくて不確かさを評価してくれて。うん。
0:42:58	というタイトル。
0:43:01	文書ん多分どっか具体的だって、
0:43:05	2ヶ所に変えて、
0:43:07	おっしゃった 2ヶ所にかかるってのがいいのかもしれないですけどちょっとよく、何が一番いいかわかんない。
0:43:14	私はこの観点としてその併記公立病院の話ということでは、院長表彰ということですよ。
0:43:29	ました。
0:43:34	センター長の武居社長交代確認させていただきたいと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:38	経営トップの方は、実績値として小さい分があるかと考えてます。はい。いけないと考えておりますけども。
0:43:53	愛知の今会長に予定させていただいた、次お願いいたしております。さっき途中までは言っていました。こっちのマイクを入れずお願い申し上げます。確認お願いします。
0:44:08	基本のやつはどう、どうやって示すんですか。一応、各何ていうんすかね。上出りんなん過温するんですか。それともその位置をもう1回見てみて、
0:44:20	口頭で説明するんだと思います。我々もう一度しっかりと資料2でなかなか違和感がありますので、我々が手持ちで組織上で、
0:44:32	どういうパラメータが入っていて、ここある施工、簡単にお示しできるような紙って後で、吉尾は整理しておいて、その場で何かあったとしても、説明できるようにしたいと思います。
0:44:45	別にそのエクセル投影してもいいし、何かエクセルか何かでやってんだとしたらです。ね、なんかそういうのもいいしはい、はい、じゃあそういうことですか。
0:44:58	大分スキヤンのこと。
0:45:01	どっかで。そうですね。金庫いつのこの表ですね、Bチーム検査委員会のチェック率の説明をさせていただきました。
0:45:14	すみませんでした。
0:45:21	完成測定やっぱり観測等にコメントがあつて、1.01Bqパスが設置書かれてるじゃないですか。
0:45:32	表に向かう1.01。
0:45:39	こん時のシンゲン効率って幾らにしています。
0:45:44	4、
0:45:58	辰巳小板0.4ですよ。そうですね。73PPMが1.01なのは、
0:46:06	選挙後出て4なんですけど、卸ですよ。
0:46:09	吉森。
0:46:13	藤君。
0:46:42	今までの説明は、当面継続とか、あれだよっていう確かに、電中研さんが論文が出て、0.4、非常に大きな値だったから、これはいいなと思ったんですけど。
0:46:56	ヨシイですね小松60指令よっていいかってのはちょっと、にわかには自信がなくて、
0:47:03	その論文が今ありゃいいんですけど。
0:47:07	させてもらって、
0:47:13	確認をしてください。何ページです。はい。どっかに注釈。ページ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:29	ここにしてい。ただ、今は角谷社労士などふうん。埋もれて方向何. 4 というのは、ちょっと離れて 2 号炉じゃないかなと。
0:47:47	ただ、これこの時の古瀬のレポートが幾つかを使ってる間に従う見る。
0:47:59	すいません、それ追加です。
0:48:07	補強します。
0:48:47	ちょっとそれは見ていただいて、
0:48:50	ありましたですけど、宣言効率をちょっと多少悪くして今 0.2 イトウ、四番の状況が 100 以下のところで、促進期間についてこれを、
0:49:05	多少 60%とか、他の、ちょっとお話をさせていくところやると、基準値を満足するかなと思っておりますのでちょっと補足を確認して、発生してほとんど低いところで、
0:49:18	手続きを少し修正をさせていただき、その時は説明いただいた表の、あっちも変わりますねそしたら。
0:49:29	はい。確認しますけど。
0:49:35	気軽に全部やっていただきます。これ、60 とか、水環境を低いところに移動して、必要であります。してございますので%通りできますので、その他の。
0:49:49	社員、井戸平とか表は個別に話になりますので、
0:49:53	そこは可能ですので、いや、それいいんですけど認知のGMで 100cmって、あながちひどく大きい値じゃないですよ。そうですね。はい。
0:50:05	あんまりちっちゃくないんじゃないかな。60 匹ですよ。現場でいくと 1. 50 とか前月にありますし、例えば 1 階段室みたいところに遮へいますので、需要家の間に遮へいになってしまったりとかします。
0:50:22	50 くらいには全然、
0:50:25	局長でも提案できますので、ちょっとそこは、対応可能な範囲で対応いただいて、
0:50:38	それよりも、冷却系まで見ていただくと。
0:50:43	中身としてはそれぐらいですか。はい。あとは規制庁真田ですけど、あとは細かい話なんだけど
0:50:54	実際にられたデータはそ、それでいいんですけど、試験条件とかで、総合、
0:51:00	エビデンスはもうちょっと根拠が書いてないやつ渡しといてもらいたいですけどね。
0:51:06	つまり何を言ってるかって例えばその、
0:51:09	間接測定法として、
0:51:14	2 ページ目で、例えばその拭き取り効率で提出しましたというのはそれなんでさっきのその字数の話とかもありましたけど、その、
0:51:25	何かを参考としてこれにしたわけですよっていう。
0:51:31	100 平方センチとかのやつも、
0:51:34	なんかその 1.645 とかそういうのは別に何か

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:39	シュシュ周知の事実だから別に2なんか達してくださいってことはしないんですけど。
0:51:46	定量的に数字で書いてるもの。
0:51:48	というもので、
0:51:50	根拠が書いてないもの、何でこの数字にしたのか。
0:51:55	ていうのが書いてないのはちょっと、丸々参考としてとか、なんかそうそういうのは、ちょっと全体見といてくださいと。
0:52:04	別途は公共です。
0:52:09	理由ですね。
0:52:19	大丈夫です。はい。
0:52:26	お願いします。
0:52:32	もっと前単点復帰の話として
0:52:39	現場の運用はその0.8なんで、変わらないと。
0:52:44	だけどその処理放射能換算係数に用いる少量駅の
0:52:54	放射エネルギーはその1.3と数字を、
0:52:58	使うことになる。そこだけ変わるってことでいいんですけど。要はそのまた何を気にしてるかっていうと、前は0.8だから、
0:53:10	今回は0.8で今回は1.3に変わったってことで前回は、
0:53:14	その波及を理解しておきたいんだけど、その後、
0:53:19	現場の人は0.8は変わらないんだけど、放射能換算係数の設定小領域のその放射エネルギー。
0:53:31	下が1.3になる場合によっては今回ちょっと見直し一点301.4になっちゃったとしてもそれが1.4に変わる。
0:53:40	ということだけですかと理解しておけばいいですかね。そうです。そういうことです。そうなったときに、ちょっと細かい話なんだけど。
0:53:56	それ、D、A4判の資料の四番じゃないか。放射能換算係数の。
0:54:05	説明の方やつが3番なの。
0:54:10	三番の資料で言うと、
0:54:12	その最初の、
0:54:14	1、1ページ目の表の中で
0:54:18	小用域内当たりの放射エネルギーが、表面汚染密度が0.8じゃなくて、1.3になったんで、1.3にして係数放射能。
0:54:31	換算係数を設定するってことでいいんですよね。そう。それで、
0:54:40	もうちょっとすごく具体的な話なんだけど。
0:54:43	放射能換算係数を出し方になんだけ、この例えば10ページ目。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:48	ていうEUとですよと。
0:54:51	この 10 ページ目で本評価モデルの。
0:54:55	ポンチ絵の括弧Bで、顧問。
0:55:02	右上と左へ。
0:55:07	この要するに廃炉んところ、
0:55:09	これ今まで 0.8 っつい入れてたんだけどこれは 1.3 になるっという、
0:55:16	ことでいいんですよ。
0:55:18	そのときに、結局でもこの放射能換算係数ってその、
0:55:26	形成等、その放射能を、
0:55:30	量との関係等の応答関数出すんですけども、
0:55:34	0.8 から 1.3 に変わったことで何か違いあるんですかね、結局その、
0:55:43	何つうのかな。
0:55:47	ちょっとそこはよくわかんない。
0:55:49	0.8 から 1.3 に変わって、その値で、今まではその最初なんて最初っというその与える放射エネルギー 0.8。
0:56:00	なんだけどそれは 1.3 人かは変わるんだけど、その、
0:56:05	計数率との関係で言うとその、
0:56:10	実際の放射エネルギーと、
0:56:12	計数率の関係を見てるだけだからその、
0:56:16	0.8 になるは 1 検査員だろうが変わらない。
0:56:19	と考えていけばいいとか 0.8 と 1.3 になると、何が変わるのかっていうのかわかんなかったんですよそうこうし、改正してもらえますか、こちらの資料で、解説はできるかと思えますんで。
0:56:35	すいません当社の評価モデルで一番重要になりますのが、衝撃に与える放射エネルギーがどれぐらいになるかというところでして、これが
0:56:45	簡単に言うと表面汚染密度と面積で、実際 4 パラメータあるんですが、簡潔に言いますと表面汚染密度等面積ですので、その面積は変わりませんが表面汚染密度が変わりますので、
0:56:58	衝撃といいますか、それぞれに、今回の、10 ページ目の例で言いますと一つのバースに与える放射エネルギーが、純粋に上がります。うん。そういった場合はですね、基本的には放射エネルギーの評価値は上がる方法です。ある一定の計数率が、
0:57:15	与えられた場合は、
0:57:18	当然、お茶の評価上上がるんです。これはもう純粋にそういうふうになります。変わらないというものではなくて、評価上はわかる。うん。ご指摘保守的ですが高めの値になる。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:29	そういうことです。引っかけながらじゃなくて、はい。より、藤栗栖ベタ強い妥当久郷についてそこでもう満杯になっちゃうから、10日は効率が低いから、割った放射能として結果として大きくなると。うん。ということですよね。そうです。
0:57:48	すごく細かい話になりますと、それぞれの小領域の中で、
0:57:53	██████████があるというふうなモデルを庁舎を取ってしまして、その時に増に計算するかと言いますと、純粋にですねゲルマの見識等、
0:58:08	その1点ですね障壁の中の一番というところの点との、応答関数を求めまして、そのときの考え方がその点に1Bq与えると、その形。
0:58:22	コアのケース金利はどれぐらいのCDSが来るかというこの応答を計算していますので、純粋にですねベクレル当たりの計数率っていうのは、
0:58:33	どこに、変わらないんですそれは0.8.3を入れたところで、それは変わらないんですが、うん。訴訟領域にあってこの計算上の計数率が変わりますので、
0:58:45	サポートの対応表を少しもう少し細かく、おそらく資料をもって説明すれば、おそらくイメージはしていただけるんじゃないかなと。
0:58:55	大田が当然、変わらない変わらないといいますか、1BqあったときのBq規格化してますので、1Bqあると。
0:59:04	形式に何してするかというのを計算で求めています。
0:59:09	その点に、あとはどんな形の報酬伸びるかで、計数率が計算上のケースに塚本丸があります。その計数率、積算していったですね。
0:59:20	その計数率ごとに、障壁の放射能が出されていて、実際のられた測定結果の計数率はそのA4、計算上の計数率を上回るまでのところの放射能量業務というような形になりますので、応答は変わりませんが純粋に氷ノ山水を、
0:59:37	値を変えると。うん。放射能評価上は必ず、一定の計数率獲られた時の条件下では高くなります。
0:59:47	ちょっと、
0:59:48	わかりやすくしてくださいって言えそう。
0:59:51	いやうちら説明しちやいけないで、
0:59:54	0.8から1.3に変わった時に何か、何が違って、何か問題あるのかないのかの確認を、
1:00:05	しときたいのでそこは資料作ってもらうだけど。
1:00:10	実際問題、だから多分0.8から1.3にすることで放射能量としては上がるんだろうなと思うだけど。
1:00:20	金家はどうなりましたっけ。
1:00:23	賃金8や、数字としてクリアランス確認してたやつは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:31	今までの計数率でやって、今までの、
1:00:35	放射能換算係数でやったのはクリアランス基準満足してたんだけど、新しいやり方でやると当然数字変わるんですよ。
1:00:44	新しいこのやり方の放射能換算係数が使えるんで、上昇する方向に行くじゃないですか。そこはどうやって説明するのかなっていうふうに、
1:00:59	表面精密測定もそうですけれども基本的に前回の認可では、に純粋なケース、不確かさを考慮しない検出限界値では 0.8 も確認できてますので、
1:01:11	データ 8 でいいと。それは前はそう言う評価でした。ですので、完結を当然 0.8 を入れていまして、その結果については問題ないというふうに考えてます。ただ、より高、
1:01:24	本当に細かい不確かさといいますか、を考慮した時に、0.8 というものが上がるかったので、前は、
1:01:34	問題ないといいますか、その不確かさの部分を検討したところが、
1:01:39	評価としては上がった分。
1:01:41	ところで、ですので前は問題ないようじゃないかなというふうに考えてます。
1:01:46	自分の方で来た
1:01:49	やっぱりそのバックフィットかけなくていいのかって言う問いが来たときに、
1:01:55	多分自分のロジックだそうの、このページ 1 ページ目のこの例の表、
1:02:01	放射能換算係数の設定表の、
1:02:05	表のところで、
1:02:08	何でしょうかな。上から三つ目のところがリバイスされるわけですよ。
1:02:13	1 列目と 2 列目 3 列目のところがリヴァイされるんだけど、相変わらずしたの 4 列目以降のところは、
1:02:22	前回と一緒にわけですよ。
1:02:25	なのでだからそもそもその十分なんですよ。
1:02:31	ていうところからスタートラインとして入って、
1:02:35	いやいや深く不確かさとかこれ以外の不確かさも考慮してるから、
1:02:39	じゃあ、そもそもの考え方として、放射能換算係数の不確かさ。
1:02:45	考慮した項目として、
1:02:47	██████████とか何か考慮している。
1:02:53	0.8 みたいのを確認してってその他不確か考慮してるんでは問題ございません。一方で審査基準で不確かさっていうのも出てきたもんだから、プラスアルファで、
1:03:06	他の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:08	少量域内のSEMとかそういうやつも不確かさを考慮しようと思えばできるので、プラスアルファでやりました。
1:03:17	ていう説明なのかなと思ったんですけど、そうじゃないとそのバックフィットしろって話になるからその、
1:03:26	前のやつはその表面、消防車両あたりの防災を深津四方考慮してなかったんでしょっていう、比屋根側なんじゃないかっていう人達に対して、
1:03:36	いやいやもう十分なんだけど審査基準で過去にその不確かさのやつ明記、明言してなかったんで、
1:03:46	この例で、過去は認可したんだけど不確かさのやつを要求されたんで、
1:03:52	確かその部分も見れるよねっていうので、見直しましたけ言うロジックなのかなと思ったんですけどそれで合ってますかっていう。はい。付け加えますとさらに
1:04:05	まず、全体の一つの換算係数と実際の制限試験を行って、それを上回ってるんですよね。はい。
1:04:15	何かこの説明ってそのファクトとしてはいいんだけど何か、どう捉えればいいのかがないんだよな、全体としてその。
1:04:25	審査基準で不確かさ考慮するってことになったんで不確かさ見直しで変わりましたったんだけど前回、
1:04:33	なんかスケールっていう説明がないっていうところなんですけど。
1:04:40	全県で本当はこの屋比久前回の時点だとう前このやり方でも十分で、
1:04:45	技術的にも十分なんだけど、
1:04:48	っていう説明がされてないんだっていい。
1:04:51	そうじゃないとその前回のもんだんで、もう1回確認申請とったやつをもう1回、
1:04:58	見直せて話にしかないんじゃないすかねって。
1:05:01	前回の正当性の説明がないんだっていう、
1:05:05	ていうところなんだけど、
1:05:07	そこはアグリーしてもらえますかね。はい。観点としては、その通りかなとは思いますが、あとどこにそれを記載不祥事とか
1:05:17	ご相談かなと思っていて、中スリップと関わるのは換算係数になりますので、
1:05:24	そここのところ前回との変更点という、少し基本的な換算係数の説明の話は、前回と基本的に全く同様なんですけど、今回の表の選別の1.3の話があったのでそこだけはこう入れ込んでいます。そこは明らかに変わってますので前回と違いますので、
1:05:43	前回はなぜそれでいいのかという考え方と、これはそこをより、なぜ不確かさの、遊休をより明確にクリアするために、今回こう対応したというところは、少し補足的に。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:59	明石奈良という強いイメージやそうです。前回との変更。
1:06:06	この補足。
1:06:08	競馬でもいいかもしれないしこの紙に補足で決めたと。
1:06:13	前回との変更。
1:06:15	ちょっとかいいかもしれないけど、何が変わるんだけど何が変わらない。
1:06:21	という話。
1:06:23	そして前回は全部G電装の、技術的妥当性があるという説明がないと、審査基準だ、審査基準。
1:06:35	が変わったんで変えただけがちょっと弱いんだ。いやなんちゅうかそうじゃあ審査基準駄目だったんじゃないって話になるんで。
1:06:46	キックとしては審査基準が変わったんで当然不確かさっていうのを見たんで、
1:06:51	事業者として全体見直した結果としてこの不確かさ見れるんで見直したっていうのはいいんですけど。
1:06:58	多分 1010 分であるっていう説明もちょっとしてくれないと。
1:07:04	っていうのは確かにそれもテスト 1 としてるものは、審査基準とも整合してるし前回のやつにもその、
1:07:12	前回の時は、はっきりさ、
1:07:15	嘘訴求させる必要はないっていう。
1:07:18	ロジックじゃないかつうんで。
1:07:21	ちょっと作ってくださいし、解消しまして前回と変更点って形の資料にするか換算係数のところは少し考えさせていただきまして、内容は、今お話いただいた通り、単純に審査基準が変わったという整理ではおそらく足りないという話は廃止をしましたので、
1:07:40	やはりここだけの興味を整備するだけの話というよりかは、換算係数全体の項目と、それぞれ、保守的にといますか、設定していましたので、そこは前回の考え方で十分問題ないだろうと。
1:07:56	いうところと、まさに今回は、さらにより明確化して、うん。いうところはしっかり書きたいと思います。
1:08:03	いや、核燃料監視部門に確認終わったんですけど。
1:08:07	これでどう対応したらいいんですかって言われたときに、何て対応したらいいのかっていうのを、理路整然等技術的根拠を持ってケイパーにしてもらいたいっていう指摘なので、
1:08:20	そこに対してはですね、条件お願いしますはい。
1:08:32	検討します。
1:08:35	今は未定でナンバー11 の補足資料も、簡単にご説明だけお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:26	いうものにしておりますので、実質的にこの [REDACTED] [REDACTED] に入っているかという、
1:11:38	情報をですね、丹治主席にこの [REDACTED] 考え方のもとに、相談できていると、に考えております。従いましてこの [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]
1:11:55	というものを、 [REDACTED] という、いうことになるという判断をしております、 [REDACTED] [REDACTED] と。
1:12:08	いう結論をとっております。八代浅水を使うってことなんですね。辻田の方にその領域での、はい、はいはいはい、盛です。
1:12:18	一つの方ですね、具体的にちょっと今回ご説明させていただきます。
1:12:22	下段の方ですけども、測定単位で、応答関数が最も小さい小領域から順に、正直当たりの放射エネルギー割り当てていきますと、割り当てる先ですけどもこれは [REDACTED] [REDACTED]
1:12:38	[REDACTED] とした上で、しますので、
1:12:45	[REDACTED] [REDACTED] こととしております。
1:12:56	従いまして、その対象物の中の江藤専務に広井東現実に [REDACTED] [REDACTED] をしております。2 ページの方に行きまして、
1:13:11	理解できないと漏れるということで、
1:13:14	土肥の方で書かせていただきましたけども、
1:13:19	左側が実際の書類系のイメージでこのオレンジ色が対象物になりますイメージですけどもここ開いたようなものが積み上がってるようなものをイメージしていただけたらと思います。ゲームの半導体検出器は上にあると、と思っております、
1:13:34	この書類機内の中で、実際にはこの表の下の四角の中ですけども、表 [REDACTED] [REDACTED] を作業しております。
1:13:48	と、鳥類の浅見関とそれから浅見津野の、 [REDACTED] [REDACTED] を、
1:13:58	設定しております。
1:14:01	実際にはこの [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] とい うのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:14	■■■■■とってきます。この書類の■■■■■ ■■■■■と。
1:14:25	いうところがございますので、それを考慮しまして実際にこの中には、■■■■■ ■■■■■を決定しております。
1:14:37	ここに和光を■■■■■ ■■■■■ ■■■■■
1:14:51	■■■■■を求めるという式になっております。で、右の方に行きま して、ジェイコーの教育の昭和領域の体積等妥当出してんでしたっけ、少量地の 堆積は、費用面最少物の表面積の補填の。
1:15:07	院長とみなすラインというのが、各営業センターで一応飛び出しておりますので、 それよりも大きな表面積層等で、
1:15:17	■■■■■
1:15:20	■■■■■し、
1:15:28	いうこと。
1:15:30	ちょっとモデルがあって申し訳ないんですけども実際にはこの測定容器の中身は正 方形ですので、実際には定年正方形とした方からは、調節して、うん。
1:15:43	汚染の、
1:15:46	上とみなしている申請書ですね。はい、丸尾先生と一緒になるようになったりとい う形で、立方体を戻してX勘定だったんです。これ、まとめるような形で、
1:15:59	この5ページですか。はい、わかりました。
1:16:07	決め方で体積を決定します。2ページの計算モデルの方に行きまして、こちらは赤 丸で示しました通り、床のほうから一番小さい頂点にですね、すべての
1:16:19	そうしたものがあるといものをやっております、これがですね実際の処理域内 のイメージで、今このオレンジ示した■■■■■ ■■■■■ものと、
1:16:33	なりますので、その計算の例では、■■■■■ ■■■■■ということになりますので、ここで■■■■■ ■■■■■をどの程度で置くのかと。
1:16:49	いうところでこの三つの間で、この対象物がすべてこう、
1:16:54	具体的には■■■■■ ■■■■■することとなりますので、こちらの方に関しましては■■■■■
1:17:06	■■■■■
1:17:09	■■■■■いうことにしておりますので、その旨が、普通の方の図の下の文章こ こで以降の段落に書かさせていただいている内容となります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:23	今説明させていただいたのが、一つ、データに[REDACTED] [REDACTED]をしているという前提の話ですので、例えば結果以上のものをで すね、
1:17:34	測定器の実施において明らかにこう来る。
1:17:38	[REDACTED] [REDACTED]
1:17:45	[REDACTED]につきましては、サービスの高い日の和光 あたりということで、[REDACTED]という評価をしております。
1:18:00	つきまして、前回の認可申請書でもこちらの、この出し方は使わないものなんです けども、前回の認可申請書において、この方法で、
1:18:10	放射能量算出するにあたって、標準線源を用いた妥当性確認が必要であるという ことで、実際に標準線源を用いて、当社の判断係数の妥当性確認を行っておりま す。
1:18:24	端的に申し上げますと[REDACTED] [REDACTED]十分に安全な評価ができ るかどうかと。
1:18:38	いうところを確認させていただいておりますその確認結果が、
1:18:43	3ポツのところの方法含めて説明させていただいております、特に注目いただき たいのがですね3ページ中段のところ、
1:18:54	当社も同様の表現ですけども放射能量過去評価文宣言調書のようにしていくこと で、実際にこの試験では、測定容器の中に模擬線源を入れまして、その模擬線源 の位置等、
1:19:06	ハード最近関1会長神野1半導体検出器が本市工程管理値を呼んでおりますけ ども、この定価の位置というのはですね、実際に[REDACTED]
1:19:22	[REDACTED]になるという仮定をしておりますので、ちょっと前後して申し訳な いけど、この1ページの表にある、[REDACTED] [REDACTED]というものをすべてキャンセルしたような状態が、定款と市 の、
1:19:39	測定結果となりますんで、このような状態で、さらにこれに加えて、宣言の計数率 というものを、当時編さんを3倍3σに相当する程度をさらに低く下げた状態で、 評価をするという。
1:19:52	ことをやって、それでも1.07倍ということで7%以上、安全側の評価ができている ということを確認しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:03	従いまして小中%以上安全側に評価できているということが確認できますので、 [REDACTED] 後者の換算係数の設定方法 等等であるものと確認しております。
1:20:19	一番補足説明資料につきましては以上です。
1:20:27	規制庁から何かありましたらお願いします。
1:20:35	池。
1:20:36	うちに流れることは、
1:20:38	東してるんですよ。
1:20:40	95%上限値と比べてどうかという定量的な定量的っていうか、
1:20:45	その比較が、
1:20:50	難しいなど。
1:20:55	川崎さんって何かコメントできるかな。
1:20:58	河崎さん。
1:21:02	はい。小関です。ちょっとそれは後でしましょう。はい。わかりました。
1:21:13	言っただけなんですけど、2 ページ目のところの図のところ、
1:21:19	実際のその標準イメージと計算モデルって比較されてるじゃないですか。放射能 についてのところの説明が特にされてるかなと思うんですけど、これは応答関数つ て、
1:21:32	どのくらい変わるかっていう検証されてます。
1:21:37	感じで、淡路野瀬と実際の処理機 2 緊密にあるとした場合、応答関数計算モデル の一見使う場合の応答関数比較という、見込めると。
1:21:49	実際の時に、開いた一部にホットスポットみたいな路線があって、要は、計算モデ ルと同じような専門家がありますと、制限値も同じですとってなつたときに、
1:22:01	違いが出てくるとしたら、応答関数が多分違うんか同じかちょっとわかんないすけ ど、計算のモデルだと、均一なんかの直接線が通ってその遮へいを考える気が あるじゃないですか。
1:22:12	正直イメージだと、板を三枚貫通するだいた空気がある。
1:22:18	それで減衰して飛んでいくってのがありますよね。引っかけたときに、本当は数 ってどんくらい違うっていうのは何かやられてます。
1:22:27	今 50 年はずっと具体的に様子いいでもってちょっと比較ということではなくてです ね宣言試験の方で、実際に解体撤去物を短く開いた上物の指定、それでまさに計 算のモデルにあるような、一番遠いところに定款内として宣言を、
1:22:43	しましてはこの中ですよ。こんなんです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:46	実績の中でちょっと測定単位での測定単位というところを行きましてそれでもってちょっと経過簡単を交換する人程度感だけをちょっと申し上げようと思しますとかも、実際に、
1:23:02	正直なイメージのモデルをおそらく他の厳密に設定しないと計算がちょっと効かないということでありましてそれがすべての解体結局その収納、
1:23:10	状態ごとにどのあたりが妥当かというところまではちょっと議論が行ってなりますのでそれは知見でもってちょっと変えさせていただいているという状態でございます。
1:23:21	ちょっとその辺を、我々悩んでいて猪木から話があったようなその旧デパート比べてどっちがどっちが大きいのかを判断しないで、
1:23:29	ちょっと、基本的に固定値でやってるじゃないですか。最大値とかとったりしてやったときに、その揺らぐ場所って何があると判断した時に、測定値の差CPSの揺らぎ等、
1:23:41	あとは打とう関数が何ていうか、少し揺らぐというか、実際に少し違いますってどれぐらい違いますのが出てくるのかなと思ったんですけど、ただ応答関数のその、
1:23:54	違う。龍野弁護士おっしゃる通りすごく、ほぼ無理な話だけもちょっとして、ちょっとこちら少し悩んでいるところです。はい。
1:24:05	昨日今日では、今日いただいた資料、この11月以来ちょっと読みきれてなくて、
1:24:11	もう少しこれはいいよ、読む時間を。
1:24:16	ください。
1:24:35	0が1.645でいけるのかどうかのやつ、もう話してもいいんじゃないですか。そんな議題ってこれだけなんですよね。へえ。
1:24:48	一応ね審査会合コメントについては、この意見だけでしたらこれは何か資料分けましたって何か別に説明するの無いんだとしたら、今なんかこう、
1:25:00	1.645ギラギラやつのが議論になってんですよね。なんかそんな話後でやりましょって話あったんで、
1:25:07	ディップもしてもらっていいのかなと思ったんですけど、そこまでいってないじゃないですか。川岸さん、川崎参事官確保できましたけど。
1:25:18	すいません。
1:25:21	ちょっと規制庁でもう少し話した方がいい感じですよこれ。はい。はい、すみません。なるほどそういうことです。
1:25:30	透析ですけど、先ほど吉井さんから出ましたけどね、もう頭関数の計算は、
1:25:36	1000、1000吸収係数は文献使ってるんですよね。
1:25:45	そうですねはい、遮へいの受け計算において、鉄はそうですねはい。取説といえますかゲルマの検出器の遮へい係数が載ってますのでそれを使っています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:01	それで、その機種ケースで、実際とどのくらい合ってるかっていうのは確認して ますか。
1:26:11	地質、実際のというのが
1:26:16	確認といいますか確認がなか難しいんですが
1:26:20	結合今月度から使っているのはあるんですが次、現実の案件から儀間までのそ の遮への等価距離みたいなものとの検証みたいなものは、
1:26:35	現実的にはできていないというのが、回答になります。
1:26:40	当間鉄道の遮へい係数使ってるんでしょうけど、その血でやって、本当にそれが 合ってますかっていうのは確認してるんでしたっけ。
1:26:51	要するにね、私知りたいのは、ここで見ている応答関数は、多分応答関数なんて 最初使わないといけないんですよ。
1:27:00	塗装で小さい応答を使う必要があります。そうですね。だから最小値を使ってます ということの、
1:27:08	多分説明をちょっと。
1:27:11	今回は別にして、議会以降も何か出していただくと。
1:27:16	吉井さんの回答にはなるのかなと思ってます。
1:27:22	はい廃止をします。
1:27:25	出し方といいますかお店しかたは少し触れさせていただきますが一番いいと思っ てますのは、応答関数の計算式がございまして、
1:27:38	そこにパラメータが当然載ってございまして、丹治江見遮へい係数だけではなくて も当然距離も関係ありますし、
1:27:49	それぞれの場合他行最初といいますかどのように計算されてるかっていうところも 説明をしながら、それぞれどういう値が入っているのかっていうのを、
1:27:59	少し網羅的に説明すると何が効いてくるのかっていうのは、
1:28:05	由井石井様の質問の一つでもあったかと思しますので、それから二見計算式見 ながらの方が、
1:28:12	少しわかりやすいのかなというふうに感じましたので、そういったところの資料を少 しご準備いたします。
1:28:20	はい。計算式っていうよりはそれぞれのパラメータってもう決まってるじゃないです か。
1:28:25	距離等、あたしが架空の話ですよね。そうですね。あと、向上性があるんで。はい。 それぞれに対して、今、いわゆる最小値、
1:28:35	最初ですかね。
1:28:37	を使ってますっていう説明だけでいいような気するんですけど、わかりました。はい。 はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:44	SEお願いします。はい。
1:28:47	追加なんですかね。
1:28:49	新設があります
1:28:52	そうですね檀講師補足説明資料の方の、こちらでも構いませんしどこでも及び問題ないんですけども、少なくとも連続してこの会議の後ぐらいにさせていただきます。
1:29:07	江藤城戸ですけど。
1:29:11	先ほど、小李駅の放射能が変わるじゃないですか。
1:29:17	はい。それでバックフィットゲームって話出てるんですけど、今回やった方法で大丈夫なんですよ今までやったのは。
1:29:29	いやちょっと気になったのは、ここ2、このページで出てるじゃないですか最小値が7%。
1:29:37	はい。7%しか大きくない。
1:29:41	保守的じゃないですよ。
1:29:46	でしょう領域の放射能が多分倍になったとしても、
1:29:51	評価値は多分倍にはならないと思うんですね。
1:29:54	そうですねはい。
1:29:55	だから、ちょっとそこお金ないって気になりました。
1:29:59	大上さんの宣言試験の妥当性のところ、
1:30:04	あわせて説明するようにします。
1:30:07	そういうことだと思います。お願いします。はい。
1:30:13	以上です。
1:30:21	今のバックフィットしたとしても大丈夫だっていう説明的にできますかね。
1:30:27	この事故のずばりとこの新しい
1:30:31	条件でやったとしても、大丈夫になりそうだっていうのを定量的に渡せませんでしたっけ。
1:30:39	定量的、大丈夫という基準があれですけども、評価値の順に上がりますので、線源試験は線源のBqを使っていますので、
1:30:52	表面はSmith計算にあたってですね、そういうところもありますんでここは、この実際の線源試験の結果は、
1:30:59	表面汚染密度の値だけでは、変わりませんのでそこは少し丁寧に説明させていただきますつつ、一番最初のご確認いただいたものがどうかっていうような話をされている。そうなりますとこれ評価値は上がるんですが、先ほど

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:23	そうですねはい。
1:37:28	8 番ですね。はい。
1:37:32	こういう場合は 7.85%以内に少し申し上げますとNo. 124 と 5 と 6 については、
1:37:42	測定単位が要求額の 8 分の 1 になりますので、それを模擬してますので、前半部分空隙。
1:37:52	んですが、これ測定タイムにしてるだけですので、ここを間違えないで、はい。
1:38:17	補足資料について他にありますか規制庁かな。
1:38:23	参加者に引き続き、
1:38:26	73
1:38:29	もう簡単にご説明いたします。
1:38:39	1 年、
1:38:40	73 について説明をさせていただきます。こちらの回答者ですねもともとナンバー 3 の回答書とセットになっていたものがですねナンバー 3 を審査会合での資料にするということでちょっと分離したのになりますので、内容は同じなんですけども個別に再度提出をさせていただいていると。
1:38:59	いうものになります。としましては放射線の状況と一ノ瀬の状況を踏まえた、対象物の汚染の状況を包括的に記載するというので、本文の
1:39:11	議論された、添付の 2 にですね、対象物の汚染状況のまとめを記載させていただくということにいたします。
1:39:18	具体的に 2 ページの方に、2 ページ 3 ページの方に示させていただきました通り、
1:39:25	本文の添付 2 の路線の状況の説明を最後にですね、3.5 保全状況のまとめということで、放射線技師的安全それからフォールアウトにつきまして、統括的に結論、
1:39:37	を書かさせていただいております。
1:39:39	座間につきまして、以上です。
1:39:54	この内容は前回の会合でも示していただいたやつでしたっけ、前日の日ですね介護資料 2 ではなかったものなのにかちょっと分離したものを、
1:40:07	そして内容自体は廃棄確認いただいているものが、
1:40:12	わかりました。大丈夫ですかね。次、回答整理表の中で、ヒアリングでのコメントに対してのちょっと回答の方、これからやっていきたいと思いますので、ご説明お願いします。
1:40:32	情報として、会場整理表の方で進めさせていただきます。今説明させていただきましたちょっと 13 番の方は重複しますので省略をさせていただきます、
1:40:43	2 ページの 18 万 38 番から説明させていただきます。
1:40:51	18 番につきまして、対象物の種類について、具体的にその現場大学等と記載しておりますがこの等についての説明。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:02	ということで回答させていただきます。その当時はですね、認可申請書の本文の表5に示し出資しております通り小企バイパス系や主空気経営換気空調系、水消火用水系商業系及び補給水系が含まれております。こちら衛藤測定及び報告評価の方に、
1:41:20	今回に伴いまして、前回の申請書で確認いただけてない対象物と追加をいたしますので、具体的には図複数の系統にわたる設備に将来をだけというものが追加となりますが、含まれているものは以上となります。
1:41:35	このような形でコード項目ごとに、
1:41:40	よろしく願います。そうですね。これについて何かコメントありますか規制庁。
1:41:51	ですかね。
1:41:56	はい、大丈夫です次お願いします。19番につきまして、対象物の除染方法につきまして、物理的な除染方法の中に括弧グラスと除染等々、記載しておりますが、
1:42:09	等々につきましては、具体的にはプラス路線とフジョセンの種類となりますので、調査の回答内容を説明させていただきました。お願いいたします。
1:42:21	規制庁草間です。これについては会合の中で、除染の方法の具体についてご説明してくださいってことで、挙げさせていただいてるんでそこでちょっと
1:42:34	含めて確認をさせていただきたいなと思いますので、それは別途資料を準備して、ご説明いただけるということでよろしいんですかね。そうですねと回答し、審査会合の中で特にS/Cの補正の方を、
1:42:48	当時ですねデータ資料を作成するということは承っておりますので、そちらの中で詳細に説明をさせていただきたいと思っております。
1:42:57	製造部ですけど、十八番に戻っていただいて、これって質問は、
1:43:02	頭が何なのっていう質問ですよ。はい。答えは、系統こんな系統だっということになってんですけど、コアっていうんですかね。
1:43:13	遠いところ他への整合する内容について踏み込めないんですけど。
1:43:20	でも、対象物、64ヶ月後援対象物種類がですねちょっと対象物の、
1:43:27	要は具体的な物品名は今、すべて変えてしまうと煩雑になるということで、系統名をベースに、
1:43:35	対象物の種類というものを書かさせていただいているのでこの頭に含まれているものはちょっと同じノード間での回答ということで、あと系統で、ちょっと今系統で答えを、
1:43:45	答えさせていただいております。そうなんですかね。
1:43:49	これ知っておりますと、川崎ですけど。
1:43:54	はい。この頭なんですけど、ラックこれー。
1:43:58	系統ではなくて、種類だと思うんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:05	場所にあります系統の、本来はその系統機器ということですよ。はい。
1:44:14	だからそれは全部書かれてるんでしたっけ。
1:44:17	危機というのを省略して経営というので全部、表現しているんですがおっしゃってる通り系統自体がこの対象といいますか、種類の、
1:44:28	表現の仕方としては、おっしゃってオオシマポイントいただいたような、本来であれば、系統の機器というところまで書かないと。
1:44:38	わかりにくいんですが表を並べるときに、何々家の機器何も意見聞きというのが、ずっと今言いますので、そういった形といったところで、記載が、表示は終わっているというのがありますので、
1:44:55	すいません。何とか形はこれはこれでいいんですけど。
1:45:00	等は、
1:45:01	比木の名称としてはもうこれだけなんですか。
1:45:04	そうですね。
1:45:08	そういうことなんですね。だったらそう書けばいいんですよ。
1:45:13	ここに含まれる系統ではなくて、
1:45:16	目やに経営くれる形の、
1:45:19	これですってということなんですよ。
1:45:22	ちょっとVISAのすべて出し、出してるものですよ。
1:45:25	そうですね。麻生海脚でればいいんじゃないでしょうか。
1:45:29	ここ、これって頭じゃないですよ。
1:45:32	カワサキの質問は、ここで言ういろんな系統があるんだけど、機器としては、サポートケーブルトレイ、
1:45:43	電線管、元馬場及びラック、
1:45:48	つまり、ここに何か体育館の切りっ放しが入りますとか、
1:45:53	そういうのはないですよ。つってる質問だと思うんですけど。
1:45:57	そういう意味で、これはこれだけというご回答でよろしいでしょうか。そういう意味合いです。はい。それ以外にも機器はあります。サポート。
1:46:13	ケーブルトレイ電線管現場盤ラックに加えて、例えば、ここで書いて主蒸気バイパス系の機器。
1:46:23	萎縮系の機器映像取得質問に対して、主蒸気バイパス系の機器としては、何がありませんか。ことになっちゃうんですよ、今度まで。
1:46:38	そうですね。ご質問は、対象なんですけれども我々効果種類をどこまで書くかというところで、系統については、
1:46:48	系統の機器という形で、そこまでにさせていただきたいというふうに考えてますが実際にはポンプベーン、いろいろあるんです。形状についてはですね、100、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:58	大きく、経営情報でサポートっていうのは、確かにサポートだけで計上じゃないかってのはあるんですが、明らかにシステムの機器ではない、サポートもありますので、そこは
1:47:10	書き分けてると。
1:47:12	いうところで、種類という表現の仕方としてはこういうような書き方をさせていただいて、書ききれないというのはわかりました。だけど、
1:47:24	規制庁が欲しい情報が出られない状況にあるというのを、
1:47:32	ご理解いただきたいなあ。
1:47:35	わからないっていうようなところに、
1:47:38	どっかに書いてあって、
1:47:42	忘れをさして取って言ってるのか、特にちょっと次のあたりも日本でも資格しかないので、これはもうなんか表に帰ってもらうと。
1:47:54	微妙な感じがする。
1:47:56	1回なんかも文章できて、実際に増えてくるときにもって何とか等他しました。もしくは、別表があってそこに文字発表があって、
1:48:06	場所は、
1:48:09	それを参照すれば、その中身がわかりますとかっていう状況だったらいいんですけど、横井、一番最初に議論したやつですよ、実際に3万件出しますかっての無理ですってその議論でもう1回やってることになるんで。
1:48:22	なかなかちゃんと答えるのは大変なんですけど。
1:48:33	カワサキですけど、何とか系の機器っていうのは書かれてたんでしたっけ。すいませんちょっと今こ本文なくてあれなんですけど、評定経営としか書いてないんですね。種類決定の機器が柿木という表現を変えてないんです。文章上は悪いですよ。はい。
1:48:55	ということはだから、現在ありません。
1:49:34	なんか計画少しご相談なのかもしれませんが、
1:49:40	どっかで発足系統名を記載する時はそのシステムの機器ということを指していってですね、その中身を、それぞれの系統ですべて同じではないというようなところもあまして、
1:49:52	当然苦言っていうのもいろいろ出てきますので、総括していただいて主にこういうものがありますみたいな。
1:50:03	記載は可能かなと考えていますがそういうふうにかかれたのはこれですよ、ケーブルトレイと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:13	情報の経過知らないけど、複数系統に跨る設備として、ああいう括り系、具体的に書かさせていただいてで、この具体的にその系統っていう濃度で書いていいかどうかという話を、その審査会合の中の回答として、こんな考え方で、
1:50:31	系統間での書き方をさせていただきますという旨を別途説明させていただいているという状況です。それは、多分それ決着してるんですよ。
1:50:40	一番最初に何かできそうか何万件だとかっす。言ったじゃない。結局それには、そうではなくなった。うん。それは決着してって。
1:50:50	いや、今まさに鷲尾さんと思ったんですけど
1:50:56	なんちゅうか、ちょっとこの改造だと弱いんじゃないかと。
1:51:02	紙にしてもらった方がいいと思うけど。
1:51:09	要はその何で等でまとめないといけないのかっていうのはまさに今、ヒノキが申し上げた通り最初に議論した1万件とかになっちゃいますっていう話。
1:51:20	それも入れ、入れた感じないと成立しないんじゃない。
1:51:26	それを確認、何が申請されたのかっていうのが不明なので、等は明らかにすべし。
1:51:34	ということで、総合、
1:51:37	ちょっと今気系統にするのか危機にするのかとかちょっとそういう整理はしてもらうにせよ、いずれにせよ多分頭残すんでしょ、多分。
1:51:45	そうなんだとすると、等でも良しとした理由っていうのがこの回答書に一つもないから。
1:51:51	それはその書き出すと何万件とかにもなっちゃうんで、それはやめましょうねっていうことにした。
1:52:00	ということまで書ききれないと納得感がない。それを等でも良しとした理由っていうのは前の、
1:52:08	メーカーに全部そういったかんがみると、1個1個ここに1万個見る合理性がないから、当然おっしゃってることに繋がると思うんですけど。
1:52:18	この回答だと言われていく。
1:52:22	ちょっとイトウなったり設備が入ってる入ったりとそういうのはちょっと次にしてもらうんですよ。なんで等で予想したのかっていうのは、1万件とかあるんですよと。
1:52:32	いい話、一番最初にした時の話も入れた上での回答書にしないと、整理したいと思います。
1:52:43	だからなんか紙にした方が、エクセルで勝負しなくていいんじゃないかな、紙にした方がいいんじゃないですか。
1:52:50	その設備名と、等々を入れた説明書みたいなまとめ資料としては、
1:52:56	っていう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:57	補正は別にいらないと思うんですけど1万件とかだからその、
1:53:02	確認したのって言われた時にまとめ資料で一応確認してますよと少し代表的なとか言ってもらって、
1:53:09	実際問題として1万件とくらいあるっていうのを確認してますんで、等で様子をしてると。
1:53:15	ちょうど予想したんだけど、ちょっとこの間のラックの問題とかちょっと残っちゃってるけど
1:53:22	クリアランスつけ。
1:53:24	評価との関係で、
1:53:26	確認しないといけないようなものを、ちょっと等で済ましていいっていうのは確認してますんでっていう。
1:53:33	言葉できるんで。
1:53:35	ちょっとそういうのでいいですか、ちょっと加味してもらった方がいいと思うんですけど。はい。はい。拝承しました。回答書にその審査会合の議論の内容を含めてと回答方針と、このような形で具体的に、
1:53:50	申請書に記載してるんだよっていう、ちょっと分けて謎と、これはもうまとめ資料でいいまとめ資料でいいですよ今度等の話は。
1:53:59	まとめ資料として、
1:54:02	等についての説明書みたいのにしてもらいますと等々、ラック等載せ、ちょっと。
1:54:09	日本語として変だとかかもしれないよ等の説明書っていうまとめ資料にしてもらいたい。
1:54:16	ということですよ。
1:54:19	しかし、少しまたもしかして認識は進んその資料の中でさせていただきたいと思うんですが、この複数の系統に跨る、
1:54:29	設備、これをどうとらえたかっていうところをお伝えしないともうこのサポートケーブルトレイで参加現場盤ラックっていうのが、ある種機器の形状みたいに見えますが、これはこれ、複数に跨るといいます。
1:54:43	主系統と申しますか、そういう名称で分類としてそういうサポートっていうのが、必ずしもこの一つの系統ではなくて、その系統に跨っているものもありますので、
1:54:54	何か一つの系統っていうのがあって、複数に関わってるっていう、考え方のもと分類してるんです。なるほど。ですんで形状ではなくてですね、例えば
1:55:05	圧縮の頭に含まれる系統の中の、圧縮空気系っていうものはですね作業用の空気とかですね、アドビの増させるための平安のことなんですけれども、それはもういろんな系統に跨っています。ですので実際何かの系統というかは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:22	もちろん私空気形にはなるんですが、いろんなところの線の系統にまだ跨っていますので、複数の系統に跨る設備してください。はい。例えば圧縮空気系っていうのは、サポートと同じ分類だというふうに考えております。ただ、おそらく少少認識。
1:55:40	ガウン説明できてないところは、サポート系太いラックってのは形状の容器決めのよう、うん。おそらく確かにそう伝わってしまうんですが、これは系系統といいますがそういう分類だという。
1:55:56	分離区分だというふうに考えてますので、固縛等の中には、すべて表に書いてあるんですが、喜納池谷主計空気系っていうところに跨る系統の名称が全部書いてあるんです。
1:56:09	それはもちろんサポートもケーブルとトレイと同じような扱いをしてるんす。計って書いてないんですけども、そういうことですので、我々としてはラック等の頭の中には、
1:56:20	複数に跨る設備の名称を変えて、圧縮空気系、
1:56:26	ですので、藤堂中道は、実はもう表に全部出ていまして、ただ、圧縮空気系っていうものが、
1:56:35	その計器系の、どういう形状のものなんだという話まで深掘りと、いろいろ出てくるんです。うん。基本的には仕切りと配管になってしまいますけど。
1:56:47	他にも一部は便だったりとかですなそういうものが、補給水系とか主所内蒸気系っていうものの中に、
1:56:58	どういうものが具体的にあるんだ、見ますと、いろいろあるということなんです。
1:57:03	そこが、
1:57:05	形という形で話していただきたいんですけどという話は、しっかり方向で下部サイドを書かしていただいて、ここに並べる額等っていうものについては、もう系統。
1:57:18	当行サポート警部補役とラックの後に、それぞれ系統名、
1:57:23	の、
1:57:24	名前が流れています。現状、今は申請書になるんですけど、もうそれぞれだけにさせていただけるとってというのが、今後、考えてるところですんで少し今
1:57:37	口頭での話になりましたので、上出氏いただいて、こうしましょう。うん。説明させていただきます。説明書じゃない、対象物の種類に関する説明書っていうのにしても例えばそれまとめ資料でいいんで。
1:57:52	西郷とは関係ないサカイ5って、汚染メカニズムとの関係なので、機械的に対象物の登録の仕方、対象物の種類に関する説明書っていうカテゴリーで、このまとめ資料として、
1:58:06	出してもらってという、最後の越智は、機器1万件位あるんで

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:11	等でまとめないと駄目でしょっていうのはちゃんと書いてもらった上で、そういう説明書を、
1:58:18	紙として出してもらえればと思います。いや、ルールの話。はい。ルールの解説書やね。
1:58:32	途中でちやいますのでまた元に戻ってください。難波土井さんか忘れちゃうのが10、10までは終わりましたよね。
1:58:42	で、もう時間が、
1:58:45	ないですけど。
1:58:50	終わったところなんだよ。今日はここまでじゃないですね、ちょっと国庫まで入って。
1:58:55	次回、都築からっていうのと同じ会に回答予定のやつも併せて、
1:59:01	ちょっと確認していきたいなと思いますので、
1:59:05	今日ここまで実施します。
1:59:09	また全体通して、規制庁或いは中部電力の方からありますか、確認事項と、修繕費のカワイです。審査会合以外のですね、13番からの、
1:59:20	改善については、どのような発想の形で、まずはください。簡潔に書けるものについては、このリストにさせていただいて、先ほどあって大丈夫の種類の説明だったりですね、もう少し若生。
1:59:34	少し説明が必要なものについてはまた個別で出させていただくようにさせていただきます。はい。24日の回答というところで、本年進めています、
1:59:45	一番の少し間に合わないところもございまして、実際は20日程度に資料をお出ししたいなと思ってまして、実質的ちょっと時間がなかなか確保できてないところもありまして、
1:59:57	一部はちょっと24日のものもですね、少なくとも31は必須としてですね、概ね大部分20にして、残り少しは、申し訳ないですが31年。
2:00:08	こういうものも、すいません現状の進捗としては、そういう状況になりますので、申し訳ございませんが、ご承知ください。ありがとうございます。
2:00:19	おかなければ、ヒアリングをもって申し訳ないんですけど、回答書の11の補足説明資料の修正内容について確認をさせていただきたいんですけど。
2:00:32	修正をさせていただく、夏井佐瀬矢内はまず、算数のテーマ設定に関して、これは安全かどうか、12行をどう監視っていうのが、彦根城ない設定方法で設定されているという。
2:00:49	もう1点が、3ページの中段の表景観の1の1.07というところで、これが7%以上確保しようについてもこれ前回の申請書、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:00	地方でと比べても問題ないというところに店舗と理解しておりますが、よろしかったでしょうか。
2:01:09	すいません。もう一つこの説明資料に入れ込むかどうかというのは、ありますが、前は 0.8 で設定しますので、そこの変更点という形で、1 度、
2:01:24	こちらの資料の方がよろしいのではないかと思いますので、前はなぜ 0.8 のままでいいのかということと、今回その違い。
2:01:36	理由だったり、その辺りを少し整理するのは、こっち、今この資料の方が、現状は適切ではないかなと思って今後、また別のですね。
2:01:46	申請書全体の変更点みたいなどころがありましたらそこで合わせ込む可能性もありますが、まず、まず一旦この※回答し、説明資料の中でいただいたコメントですので、
2:01:58	ここで児童センターの整理させてください。平木ですけどカワサキから言ったほら宣言じゃ係数も含めて、はい。
2:02:07	庄野評価になってるっていうのは、それは有効かはわかりません。
2:02:22	事前にこちらの換算係数の設定方法全体の議論の話になってきて、不確かさを考慮した項目のうちですね、最大値或いは許容値の上限値をこうとっているところというのはもう明らかに、要は最大、
2:02:38	の評価にあるように今やっているというところで、こちらとしては十分であると考えておりますので、1 点唯一その三つ偏在がない場合の、その測定値を用いることについての、
2:02:51	ぜひ積みまして、今ちょっと判断をいただいているという認識なんですけどもその認識で間違いないですか。水の偏在に鍵。
2:03:01	言ったわけではなくて全体について、安全な評価というで見せた値と、不確かさを考慮して、95%上限値。
2:03:13	になった、何か値があったとして、その、
2:03:17	が、
2:03:18	安全側評価も 95%をまずしてるんだと。
2:03:22	いえるかどうか、いえる筋道になってるかどうかというのを、
2:03:28	検討しています。もちろんその中には、この表の下から 3 番目こっちももちろん入ってくる。
2:03:36	そうです。
2:03:38	社長。
2:03:41	定量的な評価というのがちょっと汚染の分布の都合上どうしてもこうすごい切れてしまっているんで、完全にこう数字でつき合わせるということがちょっとできないのが非常に申し訳ないなど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:52	いう思いではあるんですけど。
2:03:54	はい。ちょっとこのあたり、いただいた内容を含めてまた次回ちょっと補足説明するという形で、ちょっと詳細なこと。
2:04:03	説明させていただこうと思います。はい、お願いします。
2:04:18	いいですか。
2:04:20	拠点終了します。どうもありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。